

# ボランティア活動にあたって注意事項

新しい生活様式への転換が求められる中で、ボランティアの皆さんと利用される方の双方を感染リスクから守るために、以下の内容に気を付けながら活動していきましょう。

団体名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

1 衛生・保健対策	
(1) マスクの着用	チェック欄
・ボランティア・参加者は全員、症状の有無に関わらずマスクを着用しましょう。	<input type="checkbox"/>
・夏場の活動では、マスクの着用による熱中症に注意し、水分補給や室温管理に気を付けましょう。	<input type="checkbox"/>
(2) 手洗い・手指消毒の実施	
・ボランティア・参加者は、開始時及び終了時には必ず手洗いをしましょう。可能な場合は、手指消毒も行いましょう。	<input type="checkbox"/>
・活動に使用する部屋・道具等は使用前・使用后（場合によってはその都度）に消毒をしましょう。	<input type="checkbox"/>
(3) 感染予防のための衣服等を身につける	
・活動の内容によっては、エプロンやゴム手袋等を身につけましょう。	<input type="checkbox"/>
(4) 活動前の健康チェック	
・活動前に体温測定などの健康チェックを行い、発熱や風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある場合は、活動をお休みしましょう。 ※特に高齢者は重症化しやすいと言われているため、健康管理には注意しましょう。	<input type="checkbox"/>
2 3密（密接・密集・密閉）対策	
	チェック欄
・3密（密接・密集・密閉）状態とならないよう、対策をとりましょう。	<input type="checkbox"/>
※工夫の例	
・30分に1回、数分間の換気を行う。	<input type="checkbox"/>
・できれば2m（最低1m）の距離を取る。	<input type="checkbox"/>
・真正面での会話は避ける。	<input type="checkbox"/>
・1回の参加者を少なくする。	<input type="checkbox"/>